

## 審議会委員ご意見等一覧表①【第1回審議会分】

番号	項目	御意見の概要	対応案等
1	用語について	・本日の資料においては、「地域計画」（現案では国土強靱化地域計画を指す用語として）という言葉が頻繁に出てくるが、これとは別に、「地域防災計画」という用語もあり、「地域防災計画」と「国土強靱化地域計画」との区別が非常に難しくなるため、用語についてはもう少し明確に区別できるように見直すべきではないか。	・ご意見をもとに、用語の見直しを行い、東広島市地域強靱化計画を「本計画」、国土強靱化計画を「国計画」、広島県強靱化地域計画を「県計画」に、また関連する各計画については「東広島市総合計画」、「東広島市地域防災計画」としました。
2	暴風、豪雪等によるリスクについて	・国が最悪のケースとして定めているものが落ちてしまって、万が一、雪や森林に関する災害が起きたときに、元々の想定はどうだったのかということになりかねないのではないかと。 ・雪での影響を非常に受けやすい土地ということはあるが、地域強靱化計画に設定するほどの理由ではないかなと思う。	・本市では雪の被害で死者が出たというようなことが今までなく、特に最近では雪も減っている状況であるため、計画想定から除外した形とします。
3	農地・森林等の被害による国土の荒廃によるリスクについて	・農地・森林の荒廃により土砂崩れや土石流の発生につながることもあってはどうか。 ・こういった項目は挙げていく方がいいかと思うがいかがか。	・リスクシナリオ7-6「農地・森林等の荒廃による被害の拡大」を設定しました。
4	事前に備えるべき目標の4「必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する」に係るリスクについて	・災害時には情報が不足し、実際に困ったことがあった。事前に備えるべき目標の4において、リスクシナリオが1項目ではあまりにも寂しいので、もう1つ項目を挙げて、問題点は何かを広げるということをしてもらった方がいいかと思う。	・リスクシナリオ4-2「災害時に必要な情報が不足し、避難行動や救助・支援が遅れる事態」を設定しました。
5	リスクシナリオ2-5「医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺」について	・国計画の表現は「医療施設及び関係者の」となっている。県計画の表現は「医療・福祉施設及び関係者の」となっており、県計画を見ると、医療介護人材の育成、また、福祉支援ネットワークの構築ということで具体的に文言が書かれてある。そういうところから見て、福祉施設に対する一つの県の捉え方というのが見えるんじゃないかと感じた。	・リスクシナリオ2-5「医療・福祉施設及び関係者」に変更しました。
6	風評被害について	・国計画の表現では国際経済に影響するという大変大きな表現が出ており、それを県計画の表現は「風評被害等による影響」となって、今まさにコロナ禍の中での大事なポイントではなからうかと思うので、是非7-7も検討をお願いしたい。	・国計画では「事前に備えるべき目標」の項目「7」から「8」に移動しており、県計画においても項目「8」に変更する見込みのため、本計画においても、項目「8」にリスクシナリオ8-3「風評被害や地域コミュニティの衰退、治安の悪化等により復興が大幅に遅れる事態」を設定しました。
7	対象とする事象について	・災害の拠点病院にいと、化学災害のことなど色々な問題が出てくる。有害物質という言葉は農業のことが出てくるがその辺についてはどうなのかということが気になる点として挙げられる。また、質問だが、いわゆるテロというのは抜け落ちているが、これはよろしいか。	・有害物質の関係については、リスク7-5「有害物質の大規模拡散・流出による地域の荒廃」という項目を設定しています。 ・本計画の根拠となる国土強靱化基本法において、対象は大規模自然災害全般に限定している。テロに関しては、東広島市国民保護計画で対応していくこととなります。
8	事前に備えるべき目標について	・基本目標の中の7番で、「制御不能な二次災害を発生させない」というこの文言が何か漠然としている。	・本計画P16に具体的な内容を補足します。 「大規模自然災害による施設等の被災が要因となり新たに別の災害をもたらすこと（複合）や、大規模自然災害により通常の安全性が損なわれている環境で、最初の自然災害とは別の災害が発生し、通常であれば被害を防止することができたものが防げず被害が拡大すること（二次）を未然に防ぐことを目指す。」

番号	項目	御意見の概要	対応案等
9	取組主体について	<ul style="list-style-type: none"> <li>その施策・事業については、東広島市の施策と理念ということによろしいか。それとも、例えば土木施設でいえば国道の整備であるとか、県道の整備等がここに入っていると思うが、国や県の施策まで入れるのかどうかうかがいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が実施している施策を中心に、国、県、その他関係機関と協力して行うものに関しては、事業主体の中で表現しています。</li> </ul>
10	脆弱性評価について	<ul style="list-style-type: none"> <li>各リスクシナリオについての脆弱性評価ということが大事な訳で、そういったものを提示していただきたい。それに基づいて、例えばスコア化をすることとか、そういうことから次の話し合いがスタートすると思うがいかがか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>脆弱性評価と推進方針において、各施策の主要事業の重要業績指標（KPI）で現状値及び目標値を設定し、今後の達成状況や進捗状況を適宜検証していくこととしている。</li> </ul>
11	事前に備えるべき目標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>項目8の文章を「社会・経済及び被災した地域や人々が、迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する」に変更してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、大規模自然災害等へ備えて、強靱な行政機能や地域社会・経済をつくるとしている。被災後の個人への対応は、別途策定している東広島市地域防災計画で対応することとなります。</li> </ul>
12	リスクシナリオ6-4「幹線が分断する等、基幹的交通ネットワークの機能停止」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>国計画のリスクシナリオ5-4（海上輸送の機能の停止による海外貿易への甚大な影響）、5-5（複数空港の同時被災による国際航空輸送への甚大な影響） 県計画のリスクシナリオ5-3（幹線が分断する等、基幹的交通ネットワークの機能停止）について、東広島市案では6-4に集約しているが、5-3は単独で記載すべきではないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県計画において、6-4の取組みは全て5-3の取組みの「再掲」となっていること、また、「事前に備えるべき目標」の「5」は経済活動に焦点を置いたものであることから、「事前に備えるべき目標」の「6」で総括的に記載した方が読みやすいと考えています。</li> <li>御意見を踏まえ、6-4を「道路網が分断する等、交通インフラの長期間にわたる機能停止」に変更します。</li> </ul>
13	県計画7-6（農地・森林等の荒廃による被害の拡大）、7-7（風評被害等による影響）について	<ul style="list-style-type: none"> <li>県計画7-6（農地・森林等の荒廃による被害の拡大）、7-7（風評被害等による影響）について、東広島市案でも同様のものを記載すべきではないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクシナリオ7-6「農地・森林等の荒廃による被害の拡大」を設定します。</li> </ul>
14	リスクシナリオの追加について	<ul style="list-style-type: none"> <li>東広島市案では8-5として「大規模災害でかろうじて命を守れた被災者が生きる気力を持てないでどんどんなくなってしまう状況」を追記してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、大規模自然災害等へ備えて、強靱な行政機能や地域社会・経済をつくるとしている。被災後の個人への対応は、別途策定している東広島市地域防災計画で対応することとなります。</li> </ul>
15	資料3 リスクシナリオの想定について	<p>資料3 リスクシナリオの想定について、次の項目を追記すべきではないか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リスクシナリオ2-7に「さらにはストレス関連障がい・生きる気力の喪失等による自殺者が次々と発生した」</li> <li>4-1に「・・・超大型台風襲来時の各方面からの情報伝達や情報入手の困難等により、適切なタイミングでの住民の避難行動ができなかった」</li> <li>7-4に「大雨を受けて斜面地盤が緩んだ状態で、マグニチュード7以上の地震による震度5以上の強い地震動が10秒以上加わり、数多くの山の斜面で流動性の高い崩壊や土石流等が発生し、広範囲で土砂災害になる状況が生じた」</li> <li>8-5に「大規模災害でかろうじて命を守れた人々が、地域の大きな被災状況や身の回りの家族・親族・近所の人々の死亡等により生きる気力をなくしていき、自分もあの災害で死んでしまっていたら良かった、などの気持ちで自死・自殺に至る事例が続出した」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見を踏まえて、リスクシナリオ4-1については、4-2の想定に追記、7-4についても想定に追記します。</li> <li>リスクシナリオ2-7、8-5については、東広島市地域防災計画で対応するものとなります。</li> </ul>
16	市内地域別での計画作成について	<ul style="list-style-type: none"> <li>東広島市地域強靱化計画は、東広島市総合計画と横並びである旨の説明があったが、総合計画と同様、地域別計画を策定する予定はあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、大規模自然災害等の発生に備えた防災・減災に係る施策を検討しており、市全域を横断的にとらえて作成しているため、現時点では、市内各町ごとの地域別計画を作成する予定はございません。</li> </ul>